

村川堅太郎 むらかわ けんたろう 西洋史學者。明治四十年四月十二日東京生れ、平成二年十一月二十一日歿（一九七一）。父は村川堅固。昭和五年東京帝國大學文學部西洋史學科卒。十二年第一高等學校教授、二十一年東京大學教授。日本學生院會員。古代ギリシヤ史の研究。

譯書、アリストパネース著「女の議會」（昭和二十二年十月十五日要書房）。のち、二十九年十一月二十五日岩波書店「岩波文庫」、アリストパネース著「アカルナイの人々」（昭和二十六年九月二十五日岩波書店「岩波文庫」、アリストテレオス著「アテナイの国制」（昭和五十五年五月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。著書、「社會思想史」講（他九名共著・社會思想研究會編、昭和二十二年五月）、「社會思想研究會出版部」、村川堅太郎「古代史論集・I」（古代ギリシアの國家）（昭和六十一年五月）、「二十六日岩波書店」等。

